

2025.8.1発行

伊豆市 [No.85]

議会だより

穏やかな休日

本号の
ポイント!

・伊豆市ひなた公園条例 制定

◀裏面に表紙紹介あり!

撮影・タイトル 伊豆総合高校 写真部 3年 しみす りお 清水 梨生さん

議案一覧『議会は可決・承認』

※詳細はホームページをご覧ください
録画配信はこちら▶



報告	専決処分の報告について ・伊豆市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 ・市有財産の管理事故に伴う和解及び損害賠償の額の決定【2件】
	令和6年度伊豆市一般会計予算の繰越明許費の報告について
	令和6年度伊豆市水道事業会計予算の繰越しの報告について
	令和6年度伊豆市下水道事業会計予算の繰越しの報告について
予算	専決処分の報告及びその承認について（令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第1回））
	令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回・第3回）【2件】
	令和7年度伊豆市水道事業会計補正予算（第1回）
条例	専決処分の報告及びその承認について（伊豆市国民健康保険税条例の一部改正）
	専決処分の報告及びその承認について（伊豆市税条例の一部改正）
	伊豆市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について
	伊豆市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
	外国の地方公共団体の機関等に派遣される伊豆市職員の処遇等に関する条例等の一部改正について
発議	伊豆市ひなた公園条例の制定について
	伊豆市議会委員会条例の一部改正について
その他	伊豆市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について
	伊豆市過疎地域持続的発展計画の変更について
	伊豆市指定金融機関の指定について
その他	工事請負契約の締結について

賛否が分かれた議案	尾垣和則	飯田大	浅田藤二	小川多美子	黒須淳美	鈴木優治	波多野靖明	間野みどり	青木靖	三田忠男	小長谷順二	森良雄	木村建一	議決結果
令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
伊豆市ひなた公園条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
伊豆市過疎地域持続的発展計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決

※議長（下山 祥二）は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。
※討論は7件ありました（反対討論4件、賛成討論3件）。
討論した議員は森議員、小長谷議員、鈴木議員、青木議員の4名で、
詳細は定例会最終日の録画配信をご覧ください。

アクセスはこちら▶



令和7年伊豆市議会

6月定例会

会期：令和7年6月6日（金）～6月30日（月）

◆会期日程及び議会活動

月	火	水	木	金	土	日
6/2 議会運営委員会	3	4	5	6 本会議初日 議会広報委員会	7	8
9	10 本会議2日目 （一般質問）	11 本会議3日目 （一般質問）	12 本会議4日目 （一般質問）	13	14	15
16	17	18 本会議5日目 （議案質疑）	19 総務経済委員会	20 教育厚生委員会	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30 議会運営委員会 本会議最終日 議会広報委員会	7/1	2	3	4	5	6



※会期日程以外の詳しい議員の活動はホームページに掲載
アクセスはこちら▶



要チェック議案



- ・議案第39号 令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）
- ・議案第44号 伊豆市ひなた公園条例の制定について

令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）

詳細

※1万円未満は切り捨て

第2回

- 民生費：こども園費【3,146万円】
（土肥こども園エアコン設置に係る電源引込工事費の増）
- 商工費：観光施設管理費【579万円】
（松原公園花時計改修に係る工事費の増）



松原公園花時計

伊豆市ひなた公園条例の制定について

制定理由

防災機能を持ち合わせた「ひなた公園」を都市公園として位置づけ、設置及び管理について定めるとともに、料金の徴収及び指定管理を行うため、条例を制定する。

主な内容

- ・禁止行為及び許可が必要な行為等
- ・使用料等について
- ・指定管理について など



総務経済委員会

◆伊豆市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

質疑

Q 条例改正で変わる点は。

A 仕事と育児を両立するために、人事担当職員が育児・出産をする職員への制度の説明、利用したい制度の聞き取りを行うことで、意向に沿った制度を利用してもらうことが改正の主な内容です。

◆伊豆市ひなた公園条例の制定について

質疑

Q ひなた公園を災害時仮設住宅



議案質疑

◆令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）

質疑

Q 松原公園花時計の改修理由と工事内容は。

A これまでの「針型の時計」から「LEDによる照明型の時計」に変更したところ、塩害による点灯不良が発生し、部分的な修繕では解決されないとの判断から、照明機器全てを塩害対策の機器に新設します。

◆伊豆市ひなた公園条例の制定について

質疑

Q 直営ではなく、指定管理者を置く理由は。

A 指定管理者制度には多くのメリットがあります。市単独では難しい最新のノウハウやサービス改善策を導入でき、公園の利用促進や利用者の満足度向上につながる

と考えています。

また、民間による効率的な運営で、コスト意識を高めながら効率的な運営が実現できると考えています。



着々と工事の進むひなた公園

◆工事請負契約の締結について

質疑

Q 中伊豆中学校の校舎解体工事の工期と作業時間は。

A 工期は令和7年7月1日から令和8年3月27日までです。

教育厚生委員会

◆令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第2回）

質疑

Q 自立支援給付支払等システム改修委託の詳細は。

A 10月1日から開始される就労選択支援サービスに伴う、システム改修です。

就労選択支援サービスでは障害者の就労支援の選択肢が広がり、特別支援学校の生徒にも適用可能なサービスが提供されます。

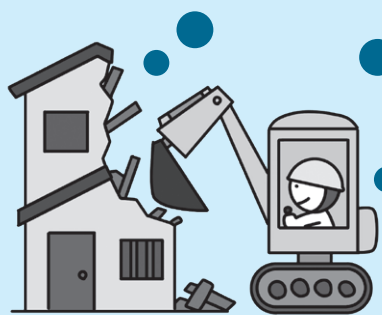


◆工事請負契約の締結について

質疑

Q 中伊豆中学校の校舎解体工事のアスベスト対応は。

A 校舎のアスベスト調査は昨年度行っており、3段階評価のうち1番軽微な3評価のため、軽微な対策で解体を行います。



解体する中伊豆中学校校舎

作業時間は基本的に8時30分から17時00分までです。
Q 交通安全対策や騒音対策の方法は。
A 市道台柿宇土線と田畑台線を利用する計画とし、工事中に交通誘導員を配置します。
騒音対策では、低騒音型の機械を使用し、防音パネル、防音シート等を設置して、対策に努めます。また、騒音計と振動計を技術科棟側に設置し、近隣の方に配慮いたします。



質問 補聴器の購入費用の補助



動画はこちら
※他の質問あり

答弁
加齢による聴力の低下は、認知症のリスクを高める要因になるといわれています。難聴と認知症の関係の周知やご自身の耳の状態確認のための事業を進めています。

昨年からは、市民への啓発を始めたばかりで、自分の耳の状態を把握できていない方も多く、正しい知識を持たないまま、先行して補聴器の購入を検討される方もいます。まず、正しい知識の普及や実態の把握について継続して進めたいと考えており、助成制度の創設について、他市町の状況を踏まえながら、引き続き検討してまいります。



浅田 藤二 議員

質問 遊休農地の解消に農福連携事業の推進を



動画はこちら
※他の質問あり

答弁
市では、産業部と健康福祉部が農福連携の推進について情報共有を行っており、ホームページへの掲載や、マスコミへの報道発表なども行っています。

また、農福連携事業の認知度不足と障害のある方の適正に応じた作業の創出や、通年での農作業の創出、農作業中のトイレの確保などが課題と捉えております。

今後、県の農福連携ワンストップ窓口、市内農業従事者・農業法人、就労支援事業所等と連携し、引き続き情報提供や話し合いの場の提供等を行ってまいります。



三田 忠男 議員

質問 リサイクルセンター運営状況と更なる活用を



動画はこちら
※他の質問あり

答弁
本年4月に運営管理を民間に委託して稼働が始まったリサイクルセンターについて、市民の利便性の向上、従業員の作業環境など運営面についての現状はどうですか。

粗大ごみのリユース促進準備や、環境教育の場として見学受入れなど、更なる施設活用について、どのように考えますか。

搬入に、受け入れヤードで一括荷下ろしができるワンストップ方式を導入し、効率化を実現しました。また、搬入・作業の動線を分けることで、安全性も向上しました。

委託事業者とは月1回の定例会議で、現場作業員の意見や要望を聴取し、作業環境の改善に取り組んでいます。

粗大ごみは処理方法を基本的に見直し、フリーマーケットアプリを活用したリユース事業の準備を進めています。また、施設内にリサイクルに関する資料展示をし、市内小学校からの見学を積極的に受け入れています。



黒須 淳美 議員

市政を問う

～ 一般質問 ～

録画配信へ

パソコン

Android
スマートフォン

iPhone
アイフォン

伊豆市議会 ライブ中継

検索 からご覧ください。

QRコードを読み取るアプリをダウンロードしてご利用ください。

カメラアプリを起動してQRコードを画面に入れ、読み込みのコードが出たらタップしてご利用ください。

※各議員のQRコードを読み取ると、全ての一般質問の様子を動画で見ることができます。

質問 狩野川の清流を取り戻そう



動画はこちら
※他の質問あり

答弁
狩野川の水質に関しては、令和6年12月議会及び前回3月定例会で前市民部長が答弁したとおり、現在、水質検査による異常値は、確認されておりません。

この泡は何が原因でしょうか。泡の正体を突き止めませんか。そして狩野川の汚染原因を突き止めませんか。狩野川の清流は失われていると思いませんか。水質汚染の原因はなんですか。汚染の排出源を突き止めませんか。



森 良雄 議員

質問 子どもを取り巻くデジタル機器の問題点



動画はこちら
※他の質問あり

答弁
市内の小中学生のスマートフォン保有率は、小学校年代で3割、中学校年代で7割程度です。スマートフォンを学校に持ち込む場合は、学校が提示した約束事を確認し、申請します。

SNSを通じたトラブルや、課金に関する問題も一部で発生しており、学校では適切な使い方や「情報リテラシー」教育を実践しています。

また、トラブルに対応できるよう、家庭での信頼関係の構築をお願いし、気軽に相談できる体制づくりも進めています。

※情報リテラシー…多くの情報から正しい情報を見つけ、安全に活用できる能力

近年子どもたちの間でも、タブレットやスマートフォンの使用が進み、デジタル機器を通じたトラブルが増えてきていると推測しますが、学校での状況や、抱えている問題を把握していますか。また、教育方針としてどのような指導や対策、取り組みを行っていますか。



間野 みどり 議員

質問 やさしい日本語と正しい日本語

質問 「やさしい」とは「ニュース」のように、日本語でやさしく語りかける言葉がラジオから聞こえる一方で、近頃聞き返しても意味が分からない「あざーす」「かっけー」などの言葉を耳にします。すべての子どもたちがこのような言葉を使っているとは思いませんが、学校での言葉遣いはどのような様子か伺います。

答弁 学校でも最近の児童生徒の言葉遣いは承知しており、子どもたちには、自分が置かれている場や状況に相応しい言葉遣いを考えるように指導しています。「若者言葉」などの言葉遣いについては、日常生活における言語環境が及ぼす影響は大きいと考えます。言葉遣いによって円滑なコミュニケーションばかりか、人間関係が悪化することのないように、教育活動全体の中で適切な日本語指導を行うとともに、家庭とも協力し、指導していく必要があると感じています。



動画はこちら
※他の質問あり



小川 多美子 議員

質問 今後の大型事業と財政見通し

質問 合併以来、多くの大型事業を完了・継続していますが、今後計画している事業は財政シミュレーションの予定どおり進む見込みですか。

答弁 また、今後計画されている防災・インフラ、学校整備などについて、限られた予算をどのように振り分け、事業の優先順位はどのように考えていきますか。

令和10年までを期間とした現在の財政シミュレーションは、概ね計画どおりに進んでおり、今後予定する新規事業に影響が出ることはありません。計画している事業の優先順位については、まずは市民の生命・安全に関わる事業を最優先に、そして将来のまちづくりには不可欠な事業や、市民ニーズを反映した施策を実施していきたいと考えています。



動画はこちら



青木 靖 議員

質問 道の駅「伊豆月ヶ瀬」の運営と今後の方針は

質問 道の駅「伊豆月ヶ瀬」は、オープンして5年半が経過しました。伊豆半島の交通の要衝・観光の拠点で、さらに、地域の暮らしを支える施設でもあります。オープン以降の利用者数、物販コーナー納入・販売者の動向、地域への波及効果、施設管理、また、今年5月の国交省による「防災道の駅」に選定後の対応を伺います。

答弁 利用人数は、令和6年度のレジ通過総数約29万5千件と、堅調に増加しています。新規参入した事業者もあり、農産物など、地元生産者の方々の出品物の売れ行きも好調で、所得向上につながっていると考えています。

施設管理では、除草清掃等を地元業者に委託しています。また防災に関しては、被災直後の帰宅困難者の一時避難場所として活用するほか、大規模災害時の伊豆半島の広域的な防災拠点として国・県と連携を図りながら、防災機能の充実強化に努めます。



動画はこちら
※他の質問あり



飯田 大 議員

質問 「子育て全力宣言」の充実

質問 子育てにかかる負担軽減について、市としてできることなら、支援することは必要と認識します。様々な施策の検証結果と併せ、どのような支援が必要か、またできるかを検討します。

答弁 現在、令和6年度の決算や実施状況等がまとまりつつありますので、それらを検証し、令和8年度以降の予算に向けた事業の検討を行う予定です。

保護者に思いを寄せた時、中学入学時も出費が増えていませんか。小学校に入学する時と同じように応援金は必要ではありませんか。

以前、高校生の伊豆箱根鉄道通学補助は「現在行っているほかの事業の検証や財源を見ながら研究する」という答弁でした。その後の経過をお聞かせください。



動画はこちら
※他の質問あり



木村 建一 議員

質問 防災・減災における「共助」

質問 南海トラフ巨大地震発生の予測の中で、防災減災の意識が高まり、県やほぼ全部の市町では、防災士の育成・輩出を目指しています。各区に防災士を配置できるように、伊豆市でも「ふじのくに防災士」の資格取得の補助金制度がありますが、併せて、日本防災士機構の「防災士」の資格取得の補助について、考えをお聞きます。

答弁 ふじのくに防災士助成事業は、令和6年度は8名受講し、5名に補助金を交付しており、一定の周知はされ、活用されていると感じています。今後、防災に関心を持つ市民が、より多く地域で活躍していたるよう引き続き取り組みます。

日本防災士機構が認証する防災士の資格取得に対する助成事業は、現在ありませんが、地域防災リーダー育成は、喫緊の課題ですので、他市町の事例も参考に検討します。



動画はこちら
※他の質問あり



尾垣 和則 議員

質問 都市計画・立地適正化計画の整合性は

質問 伊豆市立地適正化計画が令和6年3月に策定されました。この計画は、都市計画マスタープランを補完し、居住地域や生活に必要な都市機能の集約と防災指針を定めることにより、市民の安全性確保の方針と手段を明確にする計画です。この2つの計画の整合性とコンパクトタウン＆ネットワークの将来の都市像について伺います。

答弁 立地適正化計画は、都市計画マスタープランの一部とみなされます。マスタープランに記載された土地利用の計画に加え、都市機能を誘導し、コンパクトタウン＆ネットワーク形成に向けた取り組みを推進する計画となっているため、これらの整合性を図りながら作成をしています。将来の都市像としては、市街地中心部と各支所周辺の拠点を結ぶために、交通・道路・情報などのネットワークを充実させることにより、都市の利便性を図り、誰もが安心して暮らせるまちとなることを目指していきます。



動画はこちら
※他の質問あり



小長谷 順二 議員



表紙写真の紹介！

伊豆総合高校 写真部3年 しみず りお 清水 梨生 さん

虹の郷で藤の花のあぜ道を歩いている方を撮影しました。藤の花は紫だけでなく、ピンクや白のものもあります。4～5月が見頃のため、来年は是非、ご覧ください。

アンケートを実施中！

アンケート回答フォーム

Webから回答
できますここから1分程度の
簡単なアンケート！

前回号アンケートにて、ご意見をいただきましたので
ご紹介します。（※ 回答一部抜粋）

普

- ・ ページ数は適切、QRコードの利用は無し (★★★★☆ 70代以上)
- ・ 審議した議案の議決結果だけでなく、可否などについて意見なども要約して記載があればよいかと (★★★★☆ 70代以上 もりちゃん様)

悪

- ・ ページ数は適切、QRコードは利用あり (★★★★☆ 30・40代)
- ・ ページ数は適切、QRコードの利用は無し (★★★★☆ 50・60代 ずみ様)
- ・ 議会中寝ている議員はいらない。タブレットを使いこなせない議員もいない。 (★★★★☆ 50・60代 にじ様)

広報委員会
委員から

「寝ている議員」、「使いこなせない議員」……全くそのとおりだと思います。アンケートの意見に基づき、再度タブレット講習を行いながら、改めて、議員一同気を引き締めて日々活動していく決意です。

9月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
9/1 本会議初日 議会広報委員会	2	3 本会議 2 日目 (一般質問)	4 本会議 3 日目 (一般質問)	5 本会議 4 日目 (一般質問)	6	7
8	9	10 本会議 5 日目 (議案質疑)	11 連合審査 (総務経済 委員会所管分)	12 連合審査 (教育厚生 委員会所管分)	13	14
15	16 総務経済委員会	17 教育厚生委員会	18	19	20	21
22	23	24	25	26 議会運営委員会	27	28
29	30 本会議最終日 議会広報委員会	10/1	2	3	4	5

※日程は変更となる場合があります

議会傍聴・ 視聴のご案内



本会議はどなたでも傍聴ができ、生中継と録画配信も行っています。

アクセスはこちら▶
(議会事務局)



傍聴に関するお問合せ

Tel. **0558-72-9906**

編集後記

議会だよりでは、広報としての内容の重複に注意し、本会議での審査と一般質問を中心にお知らせしています。

より多くの内容を載せたい思いもありますが、予算の関係からページ数に限りがあり、ジレンマに悩んでいます。これからも、多くの市民の皆様にご覧いただき、紙面に、工夫し、見やすい紙面になるよう努めて参ります。

議会広報委員

青木 靖